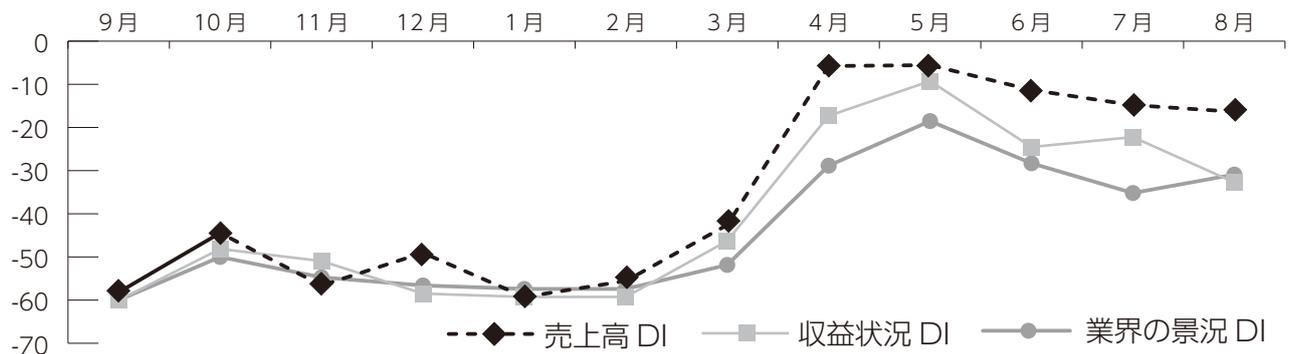


緊急事態宣言の再発令を受け、業況低迷が続く

概況

8月20日、本県を対象に緊急事態宣言が再発令され、若干回復の兆しがみられた人の動きが再び止まり、商店街や旅館業からは厳しさが続くことへの落胆の声が聞かれる。また、自動車関連では東南アジア諸国でのロックダウンによる自動車部品工場の稼働停止の影響を懸念している。

主要DIの推移（全体）



景況天気図（前年同月比）

	売上高	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰り	設備操業度	雇用人員	業界の景況
全業種平均	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️
製造業	食料品	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️
	繊維製品	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️
	窯業・土石	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️
	機械・金属	☀️	☁️	☁️	☁️	☁️	☀️	☀️	☀️
	その他	☀️	☁️	☀️	☁️	☁️	☁️	☁️	☀️
非製造業	卸売業	☀️	☁️	☀️	☁️	☁️	—	☀️	☀️
	小売業	☁️	☁️	☀️	☁️	☁️	—	☁️	☁️
	商店街	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	—	☁️	☁️
	サービス業	☁️	—	☁️	☁️	☁️	—	☁️	☁️
	建設業	☁️	—	☁️	☁️	☁️	—	☁️	☁️
	運輸業	☀️	—	☁️	☁️	☁️	—	☁️	☁️



天気図は、各景況項目について調査月と前年同月を比較して、DI値を基に判断したものです。
DI値 = (増加・好転) - (減少・悪化) ÷ 回答数 × 100

コメント掲示板

《製造業》

食 料 品	<p>[パン] パンの売上は気候の影響を受けやすく、8月はお盆期間を中心に暑さが和らいだため、前年比では上昇。ただ、7月・8月を合算すると前年並みに推移。</p> <p>[菓子] 緊急事態宣言の発令によって、観光地の需要が大幅に落ち込んだ。街中の需要は横ばい。また、原材料である砂糖が今年2度目の値上がりとなり、収益を圧迫。</p> <p>[めん類] 生麺は家庭での需要は安定するも、業務用及びお土産用は落ち込む。乾麺は一時期ほどの勢いはないが順調に推移。</p>
織 維 製 品	<p>[織物業] 和装及び冬用婦人服の展示会を9月から10月にかけて東京・京都にて開催を予定している。</p> <p>[外衣・シャツ] 前年にあった医療用ガウンの臨時的受注が終了。既存取引先の受注量は例年より少なく業況は悪い。</p>
窯業・土石	<p>[生コンクリート] 東毛地区・北毛地区の出荷量が落ち込むも、出荷割合が高い県央地区と西毛地区の好調もあり、全体としては前年並みの出荷量で推移。</p> <p>[コンクリートブロック] コロナの影響で設備操業度は低下。また、都内への配送はオリンピックによる交通制限の影響を受けた。コロナが落ち着けば商談が進み回復の見通し。</p>
機 械 ・ 金 属	<p>[機械金属（高崎市）] 部品を海外から調達できない自動車関連メーカーが、国内に調達先を求める動きがみられ、一部の工場では受注に対応するために稼働時間を増やし、業績を大幅に伸ばしている。</p> <p>[機械金属（館林市）] 鋼材の異例な高騰が経営に危機的状況を招いている。取引条件・収益状況の悪化が著しく、非常に厳しい。</p> <p>[自動車関連] 東南アジアの部品工場がロックダウンにより稼働停止した影響を受け、SUBARUの地元工場も操業停止となることから、関連下請企業は先行きの動向を懸念。</p>
そ の 他	<p>[印刷] 秋はイベントシーズンであり業界の需要期を迎えるが、今後コロナが与える影響を不安視。</p> <p>[ゴム製品] 原材料の高騰や一部品種の品薄状態により調達に苦慮する企業も散見。</p>

《非製造業》

卸 売 業	<p>[各種商品（高崎市）] 度重なる緊急事態宣言の発令に困惑している。特に酒類卸売業は大打撃であり、繊維関係も展示会での集客が見込めない状況。</p> <p>[再生資源] 輸出向け古紙価格は高止まりが続く。また、国内古紙の在庫は逼迫しつつあるが、製紙メーカーは国内調達価格の値上げには慎重姿勢を崩さず。</p>
小 売 業	<p>[生花] お盆需要が高まる時期ではあるが、悪天候が災いし墓参り用の仏花が伸び悩む。自宅用・贈答用を含めた全体としては前年並みで推移。</p>
商 店 街	<p>[高崎市] 感染再拡大と緊急事態宣言の発令によって人通りは減少し、厳しい状況が続く。秋のイベント開催に向け準備を進めている。</p> <p>[沼田市] 地域の最大イベントである「沼田まつり祇園祭」が昨年に引き続き中止となった。商店街にとっては大打撃でコロナ流行前の売上を大幅に割り込むことが予想される。一方、近隣の観光地は、夏休み期間中で来県者が増え好調との声が聞かれる。</p>
サ ー ビ ス 業	<p>[四万温泉] 予約はある程度入っていたものの、まん延防止等重点措置や緊急事態宣言の発令によりキャンセルが多発した。3密が回避できる露天風呂付き客室やグランピング施設は需要の高まりをみせる。</p> <p>[草津温泉] 緊急事態宣言の発令の影響でお盆休み以降は予約が伸び悩む。今年はスポーツ大会が例年の半分程度再開され、一部の施設では宿泊客数の持ち直しがみられたが、客単価が低いため売上は伸び悩む。</p>
建 設 業	<p>[建設業] 公共工事・民間工事の停滞傾向が続く。特に公共工事においては、第一四半期終了時点で受注量が例年を下回る企業が多数を占める状況。</p> <p>[解体工事業] 夏休み期間中に小中学校のトイレ改装があり、売上増加。また、食料品製造業の設備投資による工事需要がみられる。</p>
運 輸 業	<p>[一般貨物運送業] 燃料価格は若干の値下げとなるも高値で推移。オリンピック開催に伴う祝日移動とお盆休みの影響で繋閉が生じ対応に苦慮。荷動きは緊急事態宣言の発令を受け、全体的に低調で厳しい状況が続く。</p>

※本調査は、情報連絡員55人の報告を取りまとめ、その概要を示したものです。